

令和5年度 一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団  
文化財修理保存等助成事業 決定一覧表

種別	文化財名称	指定	事業名	事業主体	市町	概要
1 美術工芸品	木造阿弥陀如来像及び脇侍像3軀	県	木造阿弥陀如来像及び脇侍像3軀美術工芸品保存修理事業	伊豆山浜生協会	熱海市	伊豆権現の常行三昧を修する道場(常行堂)の本尊と脇侍。塗膜の剥落止め、剥落箇所の膠による補修、虫喰い穴の補強、部材間接合の強化などの保存修理を行う。
2 建造物	旧テーテンス熱海別邸(稲村ハウス)主屋	国登録	旧テーテンス熱海別邸(稲村ハウス)主屋屋根保存修理工事	キャンティロンジャンリチャード 内海雅子	熱海市	建築から80年が経過し、瓦、板金、瓦葺等の屋根各所に傷みが見られる。同形、同寸、同質の新規材とし景観変更を最小限にとどめる。昨年度の下屋部分の瓦葺替えに続き、今年度は主屋根の葺替えを行う。
3 建造物	川端家修善寺別邸	国登録	川端家修善寺別邸保存管理事業(庭園北側高木剪定)	川端路子	伊豆市	造営から80年を経て、建物に干渉、景観を損ねる樹木が見られる。樹木の剪定、伐採を行う。建物の破損につながる恐れのある、庭園北側の高木の剪定を行う。
4 美術工芸品	大日如来坐像	国	大日如来坐像燻蒸事業	佐野美術館	三島市	重要文化財の大日如来坐像。保存のための燻蒸による害虫・卵・カビの駆除、処理を実施。殺虫殺菌燻蒸剤「アルプ」を散布し48時間燻蒸。
5 建造物	海瀬家住宅主屋	国登録	海瀬家住宅主屋修理事業	一般社団法人 仲屋	沼津市	木造平屋建、瓦葺、江戸時代末期の民家。瓦の葺替えから100年近く経過し、瓦のずれ隙間が生じ雨漏りが発生し屋根材の腐食が激しい。屋根瓦全てをガルバリウム鋼板への葺替え、野地板、庇の交換を行う。
6 建造物	平等寺の三門	市	「平等寺三門」保存・管理事業	平等寺	富士宮市	江戸時代末期の技法をもつ建築として注目すべき三門。経年劣化により傾斜、漆喰や瓦が落下。修理計画を立て解体修理工事に向け、調査及び修理・耐震計画策定を行う。
7 建造物	富士山本宮浅間神社本殿	国	富士山本宮浅間神社本殿防災設備整備事業	富士山本宮浅間大社	富士宮市	本殿の周囲に自動式放水銃3基、手動式放水銃2基では拝殿、幣殿の消火には十分でないため再設計。本年度は放水銃及び消火栓の取換え、排水管の改修、貯水槽の増設、地盤調査を実施。
8 彫刻	木造金剛力士立像	県	木造金剛力士立像美術工芸品保存修理事業	霊山寺	静岡市	木造金剛力士立像2軀は、永正13年(1516)に建立された仁王門内の両脇に安置。全面修理で腐食し機能を果たさない鉄釘、鉄鏝は全て除去。木質の強化処置など根本的な構造強化を行う。彩色、部材は最大限再利用。令和7年度までの事業。
9 有形民俗	中町秋葉山常夜燈	市	中町秋葉山常夜燈保存修理事業	中町秋葉山常夜燈保存会	静岡市	常夜燈の内部から「天保十三年正月吉祥再建」の木札が見つかり江戸時代に建立されたもの。近世の民間信仰である秋葉信仰が駿府城下町に根付いていたことを示す貴重な資料。木部修繕工事、野屋根銅板葺きの葺き直しの保存修理を行う。
10 建造物	瀬名郷倉及び附属番屋	市	瀬名郷倉及び附属番屋保存修理事業	瀬名郷倉保存会	静岡市	木造平家建瓦葺、土蔵造・漆喰仕上・腰瓦張。文政あるいは文化年代の建立と推定される。経年劣化で郷倉の漆喰等の表面が剥がれる等損傷が見られ、建物全体の保存に影響を及ぼすため保存修理を行う。
11 名勝	臨濟寺庭園	国	臨濟寺庭園歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業	臨濟寺	静岡市	庭園及び隣接地の排水設備が機能不全となっているため更新を行い、あわせて危険木の伐採を行う。
12 建造物	神部神社浅間神社本殿ほか15棟	国	神部神社浅間神社本殿ほか15棟建造物保存修理事業	静岡浅間神社	静岡市	平成26年より185ヶ月かけての修理事業。神部神社浅間神社本殿のほか15棟について、順次保存修理事業を実施している。
13 史跡	久能山東照宮一之門	国	久能山歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業	久能山東照宮	静岡市	九十九折れ参道の終点に位置する一の門は、東照宮神域への入口にあたる。門扉及び門柱の損傷が激しいため、仮設工事、揚屋工、建具工、金物工、石工事により保存修理を行う。
14 建造物	永豊寺の山門	市	永豊寺の山門修復事業	永豊寺	焼津市	切妻造平入り、茅葺の江戸中・末期の標準的な医薬門。痛みの激しくなった部材及び茅葺屋根の修復により建物を健全化する。
15 建造物	鈴木家住宅	国登録	鈴木家住宅東土蔵修理事業	鈴木伸子	掛川市	江戸初期から続く旧家で、初代掛川市長鈴木木一郎氏を輩出した。敷地内には江戸時代後期か末期と推定される主屋、長屋門、土蔵など多数の建造物が残っている。北土蔵の外壁、東土蔵の内部が傷んできているため修理工事を行う。令和5年度で東土蔵の工事は終わり、北土蔵の修理は令和6年度に継続する。
16 美術工芸品	垂木の祇園祭	市	獅子頭保存新調事業	垂木の祇園祭保存会	掛川市	例年雨櫻神社の大祭として行われる市指定民俗文化財「垂木の祇園祭」に使われる獅子頭と母衣を原型に忠実な復元をする。経年劣化している現存のものは永久保存する。
17 建造物	秋葉山常夜燈	町	常夜灯屋根瓦葺き替え修復工事	城下町内会	森町	天保4年11月に建立された秋葉街道の常夜燈で、石の台座の上ののる青銅製で高さは155cmある。令和5年2月にバスの接触により塔の端、瓦が2枚落下。また経年劣化により正面の鬼瓦が前方に傾斜、屋根の一部は後方にずれているため、保存修理を行う。
18 建造物	宝林寺仏殿及び方丈	国	宝林寺仏殿及び方丈建造物防災設備管理事業(点検及び修理)	宝林寺	浜松市	年2回の設備点検、及び点検不備がみられた機器の修繕を行う。
19 建造物	応賀寺薬師堂	県	応賀寺薬師堂建造物保存修理事業	応賀寺	湖西市	薬師堂の背後に樹木が繁茂する急斜面の山が存在しており、風水害等の災害時にこれらの危険木が倒れ、薬師堂を損傷してしまう恐れがあるため、危険木47本の伐採を行う。
20 無形民俗	女河八幡宮例大祭神事	県	女河八幡宮例大祭神事民俗文化財保存伝承・活用等事業	女河八幡宮氏子会	湖西市	県指定の無形民俗文化財「女河八幡宮例大祭神事」の神楽に使用している獅子頭2体は江戸時代前期に制作されたもの。資料的価値が高いため、今後は使用せず、新たに獅子頭2体と幌2枚の新調を行う。

令和5年度助成事業 計20件 決定金額 総額9,012,000円